

2 豊かで活力ある公益的機能の高い森林に関する研究

- (1) 課題名 2-1 森林の水源かん養機能保全に関する研究開発
 A 水源の水源かん養機能評価と情報提供に関する技術の開発
 b 水源環境保全再生施策に係る事業検証情報発信サイト構築
- (2) 研究期間 平成19年度
- (3) 予算区分 県単（特別会計）
- (4) 担当者 山根正伸・内山佳美・笹川裕史

(5) 目的

平成19年度から開始したかながわ水源環境保全・再生実行5か年計画では、さまざまな施策が実施されており、これらの施策によって得られる効果を可能な限り定量的に把握していく必要がある。本研究課題では、水源環境保全再生施策の円滑な事業推進のため、効果検証に係る外部への情報発信にむけたインターネット情報発信サイトの設計とサンプルサイトを作成することを目的としている。

(6) 研究方法

情報提供、情報登録、データベース閲覧および関連サイトなどリンクバナーを配置したポータルサイトの設計を行い、トップページとそれぞれのリンク先のページを作成する。

また、サブサイトには指定するコンテンツなどをリンクしたサンプルページを作成する。

(7) 結果の概要

情報提供、情報登録、データベース閲覧および関連サイトなどリンクバナーを配置したポータルサイトの設計を行い、トップページ(図1)とそれぞれのリンク先のページを作成した(図2~図3)。また、サブサイトには指定するコンテンツなどをリンクしたサンプルページを作成した(図4~図7)。



図1. サンプルサイトのトップページイメージ図



図2. 水源林モニタリングサイトへのリンクイメージ図



図3. 水源林モニタリングデータベースへのリンクイメージ図



図 4.水源林整備技術開発とは？のイメージ図



図 5. 試験地の紹介のイメージ図(松田町寄試験地)



図 6.試験地の紹介のイメージ図(相模原市津久井町釜尾試験地)



図 7. 空から見る水源林のトップページイメージ図

(8) 課題
特になし

(9) 成果の発表
特になし